

高齢者の知恵と経験を活かした地域づくりをどう進めるか

～地域資源の「見える化」に取り組むエコクラブの役割～

山内エコクラブ ○竜王真紀 井阪尚司

問題提起：甲賀市土山町山内地域は、自然豊かな里山の中にある。地域は、少子高齢化や人口の流出等による過疎化が進み、多くの住民が口にする「山内は、何もない所。」という声に、地域活性化の方策が見出せない状況にある。しかし、本当に何もない地域なのだろうか。県内には、山内のような中山間地域が多くある。これらの地域では、自然や文化、高齢者の知恵等を活かした環境福祉の視点からの地域づくりが求められている。

目的：山内エコクラブは、子どもと大人が一緒になって山内の良さを見つけ、伝える活動を通してふるさとに誇りを持ち、地域が元気になることを願って活動している。今回、山内の良さを見つけるために高齢者から聞き取ったことを「見える化」した絵本の制作プロセスをふり返り、山内地域でのエコクラブが果たす役割について考察する。

方法：飛び出すジャンボ絵本『鈴鹿物語』の取り組み過程と効果について検討する。

調べる

- ・ 古老への聞き取り
- ・ フィールド調査



ツールを作る

- ・ ジャンボ絵本作成



発表する

- ・ 県内外での発表、受賞
- ・ 地元のサロンでの発表



子ども の 声 と 反 応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に伝わる「山中他界観」 「龍神：水の神」を教えてもらった。 ・ 昔の人は、水をとても大切にしていたんだ。 ・ 地域に水の文化：祭りがあるんだ。 ・ お年寄りは何物知りだ。 ・ きれいな川を大切にしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初めはできるかどうか心配で泣けてきたけど、出来上がってうれしい。 ・ 急いで作ったのは大変だったけど、作っている時間が面白かった。 ・ 飛び出す絵本が難しかった。 ・ メンバーが仲良くなれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知事から誉めてもらった。 ・ 自分たちが山内を発信できるんだ。 ・ 見てくれた人に山内に来てほしい。 ・ 知らなかったところに行って、人と交流できるんだ。 ・ 英語で話せてうれしい。 ・ 新聞やテレビに載ってうれしい。
効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民意伝承を知り、学ぶ。 ・ 水や川に対する意識の向上、地域の良さを発見。 ・ 語りべの高齢者が「まだまだ自分も元気でいなくて」と元気になる。 ・ 高齢者を敬う気持ちが育つとともに、子どもを見守る地域の力が期待できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制作を通じて、仲間を励まし助け合う気持ちが育ち、連帯感が強くなる。 ・ 達成感を味わえた。 ・ 水文化から水と暮らしの関わり、未来につなげる自分たちの使命を絵本の流れの中で学べた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表する力、自分の言葉で話す力がついた。 ・ メンバーの地域への愛着と自信、そして自分自身への自信がついた。 ・ 地域住民が、故郷山内の再発見できる。 ・ 「山内ってどんなところ？」の来訪者が期待できる。

成果と今後の展望：

調査活動は自分と地域の関係を捉え直すきっかけとなり、表現活動は自信と誇りをもたらす。エコクラブは、このことへの気づきや地域資源と人を繋ぐ未来志向の場である。この観点から成果を列挙する。

- ① 美しい環境、民意伝承の水文化、高齢者の知恵等は、地域の価値ある資源であることに気づいた。
- ② 調査、製作、発表の過程で子どもたちは、物事を科学的に捉え、仲間とともに助け合い学びあう連帯感と自分への自信を得ることができた。
- ③ 自分の住んでいる山内地域の良さを発信することで、地域への愛着が持てた。
- ④ 様々な人との交流を通じて人々の暮らしに関心を持ち、高齢者への尊敬と思いやる気持ちが育った。
- ⑤ 高齢者が、必要とされる自分の役割に気づくことで、自身の自尊感情や生き甲斐の自覚に繋がった。

「元気な地域とは、そこに住む住民が地域に愛着を感じており、地域をなんとかしたいとの思いをもった人がいて、地域にある資源を最大限に活用し、地域社会(コミュニティ)として持続的発展の可能性を創造している地域」と言われる。山内エコクラブが行う活動は、「モノ環境」だけでなく「ヒト環境」(人と人とのつながり)を良くしようという福祉にもつながる意義のあるものである。「ないものねだり」ではなく、地域への愛着心、定住意識、地域改革意識が住民の中に気付いてもらえるよう、今後も、活動の「見える化」を続け、地域の人と一緒に「山内の良いところ探し」をしていきたい。